

毎月第一水曜日はムチュリーディング 英語の読み聞かせ会



国際交流員のヘンリー・レイチェルさん、ヤング・アンジェラさんによる、子ども向けの英語の読み聞かせを行います。

申込不要ですので、お気軽に遊びにきてください。

いつ 毎月第一水曜日 15:30~16:00 まで
2020年 10月7日、11月4日、12月2日
2021年 1月6日、2月3日、3月3日

どこで
むつ市立図書館 集会施設ラウンジ

(10月1日)

ブックフェスティバル中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度のブックフェスティバルを中止させていただきます。

それに伴い、除籍本・除籍雑誌の無料配布は中止となります。ご了承ください。

(10月1日)

10月の特別展示&イベントのお知らせ

10月の特別展示

《一般書コーナー》

○鉄道の日

『青春18きっぷの教科書』

「旅と鉄道」編集部/編

『「ななつ星」物語』

一志 治夫/著

『新幹線と世界の高速鉄道』

日本博識研究所/編著



○新書

『日本人の9割がやっている残念な習慣』

ホームライフ取材班/編

『夫のトリセツ』 黒川 伊保子/著

『いま、幸せかい? 「寅さん」からの言葉』

滝口 悠生/選

○図書館員の気まぐれ展示：書庫の本

『三本の植樹から森は生まれる』

奇跡の宮脇方式』 宮脇 昭/著

『明治大正のガラス』 加藤 孝次/著

『画本 三国志 第1巻』 陳 舜臣/監訳

《児童書コーナー》

○おいしいあき

『あずき』 荒井 真紀/さく

『だんしゃく王とメークイン女王』

苅田 澄子/文

『どんぐりころちゃん』 正高 もとこ/作・絵

○外国のおはなし

『モノ・ジョーンズと

からくり本屋』

シルヴァ・ビショップ/作

『バレエシューズ』

ノエス・ストレイトフィールド/著

『ちいさなちいさな王様』 アクセル・ハッケ/作



10月のイベント

コロナウイルス感染予防のため、日曜シネマは中止となります。

『あきのひおはなし会』（無料・事前申込不要）

日時：10月10日(土)
14：00～15：00

場所：むつ市立図書館集会室
「おはなしの木」のみな
さんによる絵本や紙芝居の
読み聞かせ会です。

※コロナウイルス感染拡大
防止のため、マスクを着け
てご参加ください。



『土曜おはなし会』（無料・申込不要）

日時：毎週土曜日 14：00～14：30
場所：むつ市立図書館 集会施設ラウンジ

※コロナウイルス感染予防のため、開催場所が変更に
なりました。マスクを着けてご参加ください。

内容：「おはなしの木」、「ひばの会」、「交通安全母の
会」、「フレンズ」による絵本や紙芝居の読み
聞かせをおこなっています。

<出演者のご案内>

3日 おはなしの木
17日 ひばの会
24日 図書館、フレンズ
31日 交通安全母の会 (10月2日)

インターンシップに来てくれました！

今年は新型コロナウイルスの影響でインターンシ
ップにくる生徒は少なかったのですが、そんな中、市
内の5名の学生が図書館にきてくれました。

例年と勝手が違い、マスクを着用しての接客や配架
作業と大変だったと思いますが、みなさんよく頑張っ
てくれました。インターンシップを通して図書館の仕
事を知っていただけたかと思います。本当にお疲れ様
でした。

インターンシップにきていただいたみなさんから、
おすすめの本を紹介してもらいましたので紹介した
いと思います。

■『氷菓』 米澤 穂信/著

この本はアニメ化や実写映画化されており、私はア
ニメを見たことがあります。なので、この『氷菓』の文
庫本もあるので本版をオススメしていきたいと思いま
した。物語は、何にも関心がない“奉太郎”という青
年が姉の命令で高校の古典部に入部させられ、そこで
好奇心の強い“える”と出会い身近にあるミステリー
な問題を一緒に解決していくという物語です。また、
一緒に謎を解いていくうちに恋心が芽生えてきて…
というのも見どころの一つかと思います。アニメとは
違い、文字から背景が連想され本でも楽しめる物語で
す。

■『アリス殺し』 小林 泰三/著

主人公の栗栖川亜理は、ここ最近不思議の国に迷い
こんだアリスの夢ばかりみる。ある日、その夢の中で
ハンプティダンプティが墜落死する夢を見た。その
後、大学へ行くと、玉子というあだ名の研究員が屋上
から転落し死亡していた。夢の世界の死と現実の世界
の死はリンクしているらしい。頭のおかしい帽子屋と
三月兎に容疑者だと指名されたアリス。同じ夢を見て
いる同学年の井森とともにえん罪を晴らそうと真犯人
探しをするが…。

■『雨の降る日は学校に行かない』 相沢 沙呼/著

保健室登校をしているナツとサエは、誰も笑ったり
しない、楽しい二人だけ教室で過ごしていました。け
れどサエは「自分のクラスに戻る」と言い出します。
『卵の殻が付いている』学校生活が苦しいと感じて
いる女子中学生の6つの物語です。この本は読む人に、
前に進む勇気を与えてくれると思います。ぜひみなさ
んも読んでみてください。

■『ぼくらの七日間戦争』 宗田 理/著

この本は、子供達が七日間廃工場に立てこもり、大
人達と戦う話です。普段大人にはむかうことのできな
い子供達が様々な作戦で大人達と戦います。そして、
子供達と戦っているうちに大人達の悪い所があばか
れていきます。このお話では、子供も成長していま
すが、大人も子供達と戦っているうちに、成長してい
きます。この話は、子供が読んでも大人が読んでも何
かを学ぶことができます。ぜひ読んでみてください。

■『クレヨンしんちゃんの四字熟語辞典』

臼井 儀人/キャラクター原作

この本は、クレヨンしんちゃんのなんでも百科シリ
ーズのたくさんある中の1冊で、クレヨンしんちゃん
のまんがを読みながら、楽しく四字熟語を覚えること
ができる一石二鳥の本です。ぜひ、このクレヨンしん
ちゃんの四字熟語辞典とクレヨンしんちゃんのなん
でも百科シリーズを読んでみてください。

インターンシップによるおすすめ本、いかがでした
でしょうか。今の学生はこういう本を読むんだと思
ったり、この本は自分が学生の時も読んでいたなと思
ったりいろいろな発見がありました。次に読む本を悩
んでいる方はぜひ参考にしてみてください。

インターンシップにきてくれた皆さん、おすすめの本
の紹介ありがとうございました。

(10月4日)

10月の特別展示(2)

児童書コーナーの特別展示が新しくなりました！
紹介します。

○季節の展示：ハロウィン

『きょうはハロウィン』

平山 暉彦/さく



『ペネロペのたのしいハロウィン』

アン・グットマン/げんさく

『ハロウィンパーティレシピ』 木村 幸子/著

(10月7日)

秋におすすめの1冊

今年も読書の秋がやってきました。

最近読んだ小説を紹介したいと思います。

『私の消滅』中村 文則/著

「このページをめくれば、あなたはこれまでの人生の全てを失うかもしれない。」

小説は上の文が最初に書かれた、ある人物の手記を読むところから始まります。

読み進めていくうちに手記の意味、タイトル『私の消滅』の意味が徐々に明らかになっていきます…。

なかなかしんどい内容です！読み応えもあります！読んだ後の余韻もすごいです！

秋の夜長にのんびり読書してみたいはいかがですか？

(10月16日)

スタンプラリーのお知らせ

今年も読書週間に合わせて「図書館スタンプラリー」を開催します。

読書の秋、たくさん本を読んでスタンプを集めてくださいね。

開催期間

2020年10月25日(日)

～11月30日(月)



貸出の際にスタンプラリーカードにスタンプを押します。(1人1日1回)

スタンプ3つ毎にプレゼントがあります！

プレゼントは

3個：手作りしおり

6個：読んだ本を記録できるメモ帳

9個：オリジナルエコバッグ

(10月17日)

「ぬいぐるみお泊り会」の写真を展示しています！

毎年たくさんのぬいぐるみに参加していただいている、「ぬいぐるみお泊り会」が先日無事に終了しました。

そして現在、その時の様子をこっそり撮影した写真を児童コーナーで展示しております。



ぬいぐるみたちは家族の元を離れ、夜の図書館で一体何をしていたのか？

しっかり写真に収めましたので、みなさんぜひ見にいらしてください。

(10月25日)